

入間市立新久あらく小学校

お茶摘み・手揉み茶体験



全校
茶摘み体験



3年生
手揉み茶体験

特色

●入間市は狭山茶の産地である。新久はその中でも有数の茶畑が広がる地区である。校舎の周りは雄大な茶畑が広がっており、自然豊かな環境である。保護者にも茶農家の方がおり、本校のお茶に関する様々な体験活動への支援をして頂いている。

●6月の1番茶の季節には、全校でお茶摘みを楽しんでいる。また、3年生は、「東金子茶業会」の方を招き、手揉み茶の作り方を教わっている。

児童の感想

●毎年、つんだお茶を天ぷらにして食べています。とてもおいしいです。来年も茶つみをしたいです。

●手もみ茶でさいしょとさいごのさわりごごちがちがうのに気づきました。手もみ茶を教えてください、ありがとうございました。

成果

●「茶畑広がる新久小」。本年度も、様々なお茶に関する活動を通して、自然を愛する心を育てることができた。

●狭山茶が地域産業の新久小。茶業会の方とのふれあいの中で、あらためて地域の良さを実感することができた。また、様々な活動を通して、児童の郷土を愛する心を育てることができた。